

# 研修会のご案内

## 平成29年度 農業農村地理情報システム研修会 (農業農村 GIS 講座)

農業農村工学会技術者継続教育機構 認定プログラム申請中(CPD 7単位予定)



と き 平成29年9月1日(金)～平成30年3月31日(土)

受講方法 Web講座

相談窓口・申込先

公益社団法人 土地改良測量設計技術協会

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4

電話03-3436-6800 FAX 03-3436-4769

E-mail [info@sderd.or.jp](mailto:info@sderd.or.jp)

ホームページ <http://www.sderd.or.jp/>

近年、農業農村整備事業分野において、農業農村地理情報システム技術を活用した業務が増加しつつあります。特に、土地改良施設等の管理システムへのGISの活用をはじめ当面する課題について専門家等の講義を通じ技術知識と水準の向上を目指し、その資質向上を図る目的で実施いたします。

本研修は、当協会が実施する農業農村地理情報システム技士養成事業実施規定の第8条第2項に規定する『農業農村地理情報システム技士』の資格登録更新研修に指定しています。

なお、本研修は、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラムとしての申請を行っていません。(CPD 7単位予定)

## 1. 研修の実施要領

### 1) 研修の目的

#### ● 農業農村整備分野におけるGISの応用事例の学習

- ・ 技術知識の向上、日常業務への応用
- ・ 日常業務の分析や解析の深化・拡大

#### ● 農業農村地理情報システム技士資格登録更新（必修）

- ・ 農業農村地理情報システム技士の技術水準の向上

### 2) 研修期間

平成 29 年 9 月 1 日(金)～平成 30 年 3 月 31 日(土)

### 3) 受講方法

インターネットに接続して視聴する e ラーニング形式の Web 講座

### 4) 研修内容

次に示す5講座全てを受講して頂く必要があります。

また、全ての講座を平成 30 年 3 月 31 日(土)までに修了されないと農業農村地理情報システム技士の更新要件を満たすことは出来ませんのでご注意ください。

(修了できなかった場合でも受講料は返却いたしませんので、予めご了承ください。)

講座名	講師名	時間※
①GISの現状と展望について	細川 直樹 農林水産省農村振興局整備部設計課	約 60 分
②農業農村整備分野の調査・計画に係わる コンサルタント業務への適用	福本 昌人 (国研)農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門	約 60 分
③用排水施設等の利用・管理に係わるシステムへの適用	上原 淳史 アジアプランニング株式会社	約 90 分
④GISの活用事例について	竹本 孝 国際航業株式会社	約 90 分
⑤農業水利施設ストックマネジメントの概要	堀江 信一 現 東北農政局和賀中部農業水利事業所	約 90 分

※1) 時間は、視聴教材と確認テスト教材を合わせたおおよその時間です。

※2) 講師の所属等は、本講座作成当時のものです。

### 5) 受講場所

各自、インターネットに接続できる環境にてパソコン等を使用して受講ください。

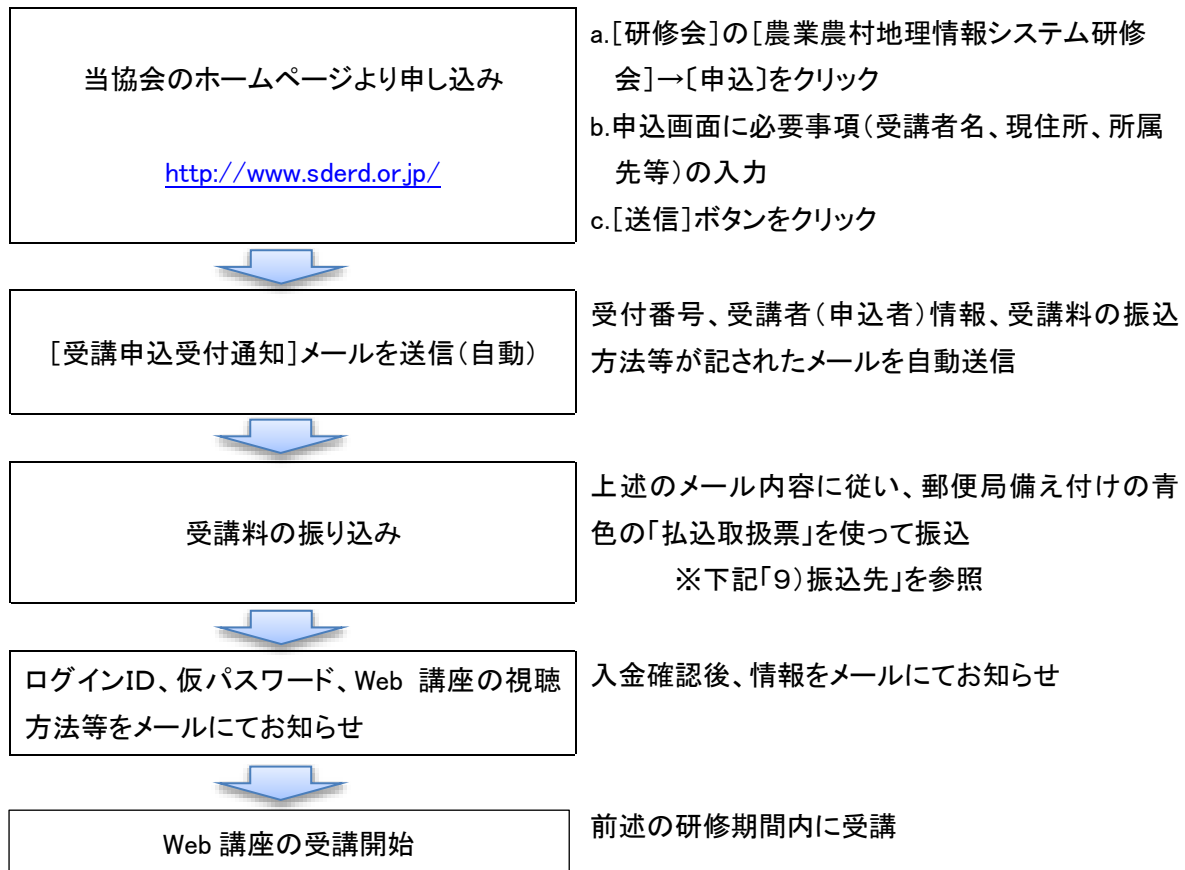
### 6) 募集人員

定員はありません。

### 7) 参加費用(受講料)

7, 200円

## 8) 申込方法



## 9) 振込先

下記の郵便局口座へ、郵便局備付けの青色の払込取扱票を使用してお振り込みください。

加入者名:(公社)土地改良測量設計技術協会

口座記号番号:00120 -1-97558[郵便局]

※1 振込手数料は申込者負担でお願いします。

※2 通信欄には「農業農村地理情報システム研修会および「受講者氏名(複数人をまとめてお振込頂く場合は、受講者が確認できるようにお願いします)」を忘れずにご記入ください。

※3 お申し込みされても入金前でしたら受講をキャンセルできます。キャンセルする場合には必ず入金前に行ってください。ご入金後の受講者様のご都合によるキャンセルについては、受講料の返却はできませんのでご了承ください。

## 10) 申し込み受付期間

平成 29 年 8 月 1 日(火)～平成 30 年 2 月 28 日(水)

※受講には、合計約 6.5 時間必要となります。ご自身の受講計画に余裕を持たせてお申し込みください。